

東日本旅客鉄道労働組合

東京都渋谷区代々木2丁目2番6号

JR新宿ビル13F 〒151-8512

Tel. 03-3375-5740 (代)

発行責任者 古川 建三

JR東労組 本部OB会

ニユース

No. 220 2015年 10月発行

安保法案、怒号の中で強行採決！

「廃止求めて、来夏の参院選が焦点に」

怒号の中で

9月19日未明、連日「安保法案反対」「強行採決反対」を叫ぶデモ隊が取り囲んだ国会の参議院本会議場で、集団的自衛権の行使を容認した戦争法案の「安全保障関連法案」が、怒号が飛び交う大混乱の中で強行採決され、ついに同法案は成立しました。これによって戦後70年間「日本国憲法」のもとで、戦争のない平和な世の中で経済成長を成し遂げてきた日本も、「世界中いつでもどこでもアメリカと共に戦争が出来る国」へと大きく転換しました。

闘いの広がり

JR東労組OB会は、この間「福島と沖縄を忘れない」取り組みと共に、国会を中心とした「安保関連法案」と「労働法制改悪」反対の闘いにも、JR総連や東労組の組合員、9条連や退職者連合の仲間達と共に闘ってきました。

その闘いの中で、当初は若い学生や市民団体の参加者を中心だった反対運動も、国会が緊迫するにつれて労働組合旗も多くなり国会周辺は参加者で身動きがとれなくなる程で、

60年安保闘争を彷彿させる雰囲気が生み出されました。

悔しさを忘れずに

JR東労組OB会は、この「9月19日」を絶対に忘れません。そして、それぞれが重要な法案にも関わらず、乱暴にも一本の法案にし、しかも首相自らヤジを飛ばしたり質問をはぐらかす等、下品で不誠実な態度で成立させた憲法違反の「安全保障関連法」を絶対に認めません。これからも子供や孫のために、「戦争法」の廃止を求めて闘って行きます。

狙いは憲法改悪

安倍内閣の次の狙いは、「世界中いつでもどこでもアメリカと共に戦争が出来る国」になった締めくくりとして憲法9条を無くす「憲法改正」です。

従って、来年夏の参議院選挙でそれを可能にする2/3の議席を改憲勢力が占めるのか、9条を守る護憲勢力が勝つのが重要な闘いとなってきました。

全OB会員の総力で「たしろ紹介者カード」の取り組みを成功させ、国会活動を応援しましょう。

JR総連OB連絡会拡大幹事会報告 「たしろかおる紹介者カード」に全力を！

9月14日群馬県みなかみ町のホテル「聚楽」で、JR総連OB連絡会の拡大幹事会が62名の参加者で開催されました。まず前段で、13時45分よりたしろ参議員より「安保法案」が山場を向かえている「国会情勢」の報告を受けました。

14時50分から川端副会長を座長にして「JR総連OB連絡会拡大幹事会」が開催され、大熊会長は、「たしろ紹介者カード」の取り組みに全力を上げると共に、OB会活動から逸脱した一部の会員の行為は許さないと挨拶しました。

来賓の武井総連委員長からは、現役が直面している「たしろかおる紹介者カード」の取り組みの厳しい現実が話されました。その後、伊藤事務長より一年間の取り組みの経過報告があった後、各単組OB会と九州地協の仲間からの活動報告がありました。

JR東労組OB会からは古川会長が発言し、各単組OB会からも「紹介者カード」の目標数を決めて取り組む決意表明等がありました。

懇親会では、全国の仲間と旧交を温め合いながら、たしろ議員の国会活動を応援する決意を固めました。

＝ 新しく選出された役員の方皆さん ＝

- | | | | |
|-----|-------------------|----|---------------------|
| 会長 | 大熊 勝明 (JR東労組OB会) | 幹事 | 佐藤 有 二 (JR北海道労組OB会) |
| 副会長 | 川端 実 (JR貨物労組OB会) | 幹事 | 文中 恵 (JR西労OB会) |
| 副会長 | 田中 栄六 (JR東海労組OB会) | 幹事 | 中村 靖治 (JR貨物労組OB会) |
| 事務長 | 伊藤 義男 (JR東労組OB会) | | |

退職者連合主催「2015 全国高齢者集会」 安倍の暴走に怒りの国会デモを貫徹！

9月15日13時より、「生き生きと安心して暮らせる社会をつくろう」のスローガンで退職者連合主催の「2015 全国高齢者集会」が、全国から2000名を結集して日比谷公会堂で開催されました。

集会で阿部会長は「戦後70年、安倍政権の下で再び平和の岐路に立たされている」「退職者連合は、労働諸法制改悪と安保法制に反対し、連合と共に行動する」と訴えました。集会では「憲法の理念を空洞化し、国民の暮らしを不安に陥れる安倍政権と厳しく対峙する」との集会アピールを採択し、今回初めて国会に向けて怒りのデモ行進を貫徹しました。

JR東労組OB会は、前日の「JR総連OB連絡会拡大幹事会」に参加した各単組OB会の仲間と共に参加しました。集会終了後は、日比谷公会堂から国会へ向けて「若者を戦場に送る安保法案反対！」の横断幕を掲げながら

「安倍政権の暴走を許すな」「戦争させない」などの怒りのシュプレヒコールを響かせながら、堂々の行進を行いました。



首相官邸前交差点を行くJR総連OB連絡会

絆を深めた東北ブロック 交流会成功裡に終わる!

第12回東北ブロック交流会が9月24日～25日、盛岡地本宮古地区に於いて、秋田地本OB会10名、仙台地本OB会10名、盛岡地本OB会14名、そして被災した会員6名が参加して盛大に開催されました。

交流会の目的は、3・11から4年6ヶ月が経過し、依然として被災地の復興が進まない中で、家屋の改築・新築をした会員も含め、今なお仮設住宅で不自由な生活を余儀なくされているOB会員を激励すると共に、たしる議員の国会活動を応援するために、東北三地本OB会が団結を固める事でした。

第一部は、「たしるかおる参議院議員の活動」を紹介したDVDを観賞し、本部OB会古川会長から挨拶を受けた後、準備をした盛岡地本OB会の小田島会長と釜石支部下平委員長の歓迎の挨拶を受けました。

その後、被災した6名の会員が紹介され、被災者を代表して釜石支部OB会幹事の藤沼久人さんが、「頑張っているOB会員の現状報告」とJR東労組OB会による今日までの支援に対する御礼と今後の決意を述べました。

第二部の懇親会は、被災された会員から当時の状況や、「たしるかおる紹介者カード」の取り組み等を話し合い、最後に全員で腕を組み「北国の春」を歌い、「絆」を深めました。

二日目は、宮古市田老地区町の中心部に向かい、民間ボランティアの方から「万里の長城」といわれる「第三防潮堤」の上から、破壊された町の被災状況の説明を受けると共に、「大津波発生時のDVD」を観ながら、改めて「自然の猛威」・「恐ろしさ」を肌で感じました。

わが町の 有名人

東京地本OB会

今月は、東京地本OB会の齊藤幸一さんを紹介いたします。

齊藤さんは、車掌をしていた現役時代から、毎年開催されている地本文化展の「そば道場」の指南役を、長年に亘り熱心にやっていたと聞いています。何でも小さい頃から家族が打っているのを見て覚えたそうです。齊藤さんが指導するそばづくりは、優しく丁寧でしかも女性や子供にも分かりや

ソバ打ち 好々爺

発言しています。

先日は代々続く旧家の蔵から、70年前の「軍人手帳」「軍票」「慰問袋」などが出てきたと、地本の平和教育にも協力していただきました。



また多趣味の齊藤さんは、ドンダリの育苗作業にも汗を流したり、5月に開催された地本OB会のゴルフ交流会では、他の追従を許さないスコアで優勝もしました。体は小柄でも運動神経は抜群で、年齢を感じさせない若さです。「なんたって好きな事をするのが一番さ」と笑顔で

(久喜市在住・齊藤 幸一・64歳)

学ぶ防災から

言葉

【つなみてんでんこ】とは、てんでん・ばらばらに逃げなさいという意味ではなく、「てんでんこ」とは、それぞれ「自分の命は自分で守る」という防災教育です。

め、この海が「あのよう」に荒れ狂うのか、と思いつながら観光船から下船し、「また来年、元気で会おう」と約束を交わして別れました。



防潮堤の上で説明を受ける参加者

たしるかおる参議員の活動を

紹介したDVDです。

OB会員や友人・知人と観ましよう
(上映時間 19分44秒)
お申し込みは、各地本OB会まで

DVDが出来ました

◇ 「えん罪・JR浦和電車区事件」
=広がりゆく連帯で仲間とともに
弾圧に抗した12年=
“俺たちは無罪だ、”
(上映時間 80分)
頒価 500円
お申し込みは、各地本OB会まで

「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動」 新潟県内の各地でOB会も行動!

8月30日「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動」が、100万人規模で全国で行われました。新潟県内の各地でも集会やデモが行われ、総勢50数名のOB会員が参加し、全国の仲間と共に「反対」の怒りの声をあげました。

《新潟地区》 小雨が降る中、中央区の西大畑公園に2000名が集まり、「戦争法案絶対反対」「安倍内閣は直ちに退陣」と、シュプレヒコールで市民に訴えました。OB会員は18名参加しました。

《上越地区》 上越市かに池公園に700余名が集まり、上越市役所までデモ行進しました。この行動の呼びかけ団体には直江津支部OB会も名を連ね、10数名のOB会員が参加し、この日の行動の成功の一役を担いました。

またこの日は、新発田市や魚沼市、南魚沼市でも集会とデモが行われ、OB会員も多数参加しました。

《長岡地区》 9月5日南町公園に550名が集まり、30名のOB会員と9条連の仲間が参加しました。この長岡では、一昨年の12月以降平和4団体(9条連も参加)で毎月ピラ配りと街頭行動を行い、7月からは毎週土・日に「安倍政治を許さない」の看板をかかげる「スタンディング行動」を行っています。

新潟地本OB会は、これからも子や孫の代に禍根を残さないよう「声」を出し続けていきます。

